

あいそら羽島
入所サービス部門広報誌

はぴねす

VOL.2
2025.1



行事
秋祭り
紹介

ドキドキインタビュー

ドキドキMAXスペシャル！？

社会福祉法人豊寿会



優衣の★ドキドキ★突撃インタビュー

ドキドキインタビュー第2回目にして豊寿会のトップへ突撃！？玉置介護員のドキドキも最高潮の第2回目のインタビューです。

社会福祉法人豊寿会 理事長
あいそら羽島 施設長

豊田 雅孝

地域に愛される法人である為に

玉置 では早速インタビューを始めさせていただきますと思います。よろしくお願いします。

豊田 よろしくお願いします。

まず理事長自身の事について簡単に教えてください

『優衣ちゃんのドキドキインタビュー。』

玉置 笑

豊田雅孝、この社会福祉法人豊寿会の理事長です。昭和38年2月16日生まれ62歳です。血液型はB型です。

続いて法人の沿革について簡単に教えて下さい

岐阜市が平成8年に中核市となり、その後第1号として誕生したのがサンライフ彦坂です。その後、法人設立10周年となった平成18年に羽島市内にあいそら羽島を開設、そして平成19年に岐阜市内に母子生活支援施設を開設しました。また令和5年4月からは海津市にて特別養護老人ホームしょうふう海津と介護老人保健施設はつらつ海津の事業を開始しました。老人、障がい、児童この3部門の施設をもっているという事は当法人の強みです。

豊寿会設立の時の思いについて教えてください

前職では歯科医として働いており、全くの異業種に新しく取り組むということ、分からないことばかりでしたが、それでもワクワク、ウキウキした思いの方が上回っていたのを今でも覚えています。

豊寿会の理念に込められた思いを教えてください

福祉という仕事は皆様方にいろいろなサービスを提供しながら、その家庭にとって良い物、喜ばれる物を提供する仕事です。地域の皆様に頼られる、愛されるサービース、法人でありたいとの思いを込めました。

理事長として働く上での喜びはありますか？

豊寿会に今250人ほどの方が職員として働いていてくれていきます。縁があって、豊寿会の仲間になって下さった皆さんの結婚、出産、お子さんの進学、結婚、就職などそういった節目節目の皆さんのその喜びと一緒に感じる事が出来る事は嬉しいですね。



豊寿会の職員に求める姿はどんな姿ですか？

まずは積極的な姿勢です。様々な協議会の研修、会議などに参加した時に、積極的に自分の意見が言える職員であってほしいという思いがあります。そして私どもは高齢、障がい、児童の3部門を持っていますので、その3部門を経験し、学んでもらうことで、ひとつの分野にとらわれることなく、広い視野で考えることが出来る総合的な福祉の知識を持った職員となっていたいだきたいと思っています。

今後、豊寿会をどんな組織にしていきたいですか？

皆さんがこの法人に来てよかったなと思える組織にしていきたいですね。

職員の皆さんはせっかく縁があつてここに勤められている仲間であるので、私も皆さんの為に出来ることはこれから精一杯やろうという思いがあります。

皆さんからの意見は真摯に受け止め、忌憚のない意見を交わし、お互いに成長していけるような職場にしていきたいです。

その結果、豊寿会が皆さんにとって働きやすい職場となり、皆さんとの関係が未永く続けば幸いです。

更にその先として、職員の皆さんのご家族や、関係者の方、例えばお子さんなんか、働くお父さん、お母さんの姿を見て豊寿会に興味を持ってくれて、将来ここに勤めてくれるような、そんな繋がりのある組織になっていくてくれることを願います。

これから福祉の仕事を目指す人にメッセージをお願いします。

実習に来られる学生さんにもよくお話するのですが、やはりこういった福祉の業界を選んだことは正

解だということを伝えたいと思います。これからの社会にとって、この福祉という仕事は無くしてはならない仕事ですので、自分たちの選んだ道を信じて進んでもらいたいと思います。

これからの福祉にはどんな事が求められると思いますか？

先ほども少し話しましたが、ひとつの分野の知識だけではなく、高齢、障がい、児童など、様々な分野の知識を総合的に持った職員というのが必要になってくると思います。福祉のいろいろな分野を見て、聞いて、常に学ぶ姿勢を持ち続ける事が大切です。



読者の方にメッセージをお願いします。

これからも豊寿会は皆様方に慕われる、愛される法人を目指していきます。地域との交流もできることは積極的に行っていきたいと思っています。高齢、障がい、児童の3部門おいてどの部門でも皆様に愛される施設づくりを行っていきます。

番外編

最後に、理事長の趣味など質問をする予定でしたが、気が付くとインタビューのポジションが交代。理事長が玉置介護員に質問する展開に！？

豊田 学生の時は何のスポーツやったの？

玉置 空手をやってました。

この後玉置介護員が空手を習っていた先生と理事長が知り合いであったことが発覚。空手の話題で大盛り上がり。しかし・・・

豊田 28年くらい前に寒中稽古に参加させてもらったんだけど、そこに玉置さんもおったんじゃない？

玉置・・・28年前？

私生まれてないです。

豊田 そっか。生まれてないか。笑

といった和やかな雰囲気第2回インタビューの幕は閉じました。

個別外出



今年度の個別外出もほとんどが終了しました。後半にはより個別性の高いニーズを満たす為の外出を実施しましたので、ご紹介します。

念願が叶った トヨタ博物館

あいそらで以前から行っていた定期外出の時からトヨタ博物館へ行ってみたいとの声がありましたが、距離的なこともあり、定期外出の行先の選択肢とすることはできませんでした。しかし今回の個別外出にて念願叶い、やっとトヨタ博物館への外出を実現する事が出来ました。ずらりと並ぶクラシックカーの数々に少年のように目を輝かせる姿が印象的でした。



新幹線でGO

京都へのお墓参り

こちらは新幹線を使って今までで一番長距離での外出支援となりました。行先は京都。さすがに京都までの外出となると付き添う職員の方もいろんな意味でドキドキ、ワクワク。下準備にも力が入ります。京都へのお墓参りと、観光を無事楽しんでくることが出来ました。



秋祭り ハロウィン運動会

今年の秋祭りはハロウィン運動会。ハロウィン？
運動会？どっちもいいとこどりなんです。
仮装をして3種類の競技を行いました。



選手宣誓



借り物競争



綱引き



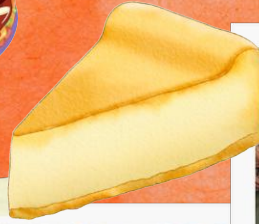
パン食い競争



今回秋祭りには御家族様をお招きし利用者様が競技に取り組む姿を見て頂きました。また競技後にはおやつを提供し、ご家族様とゆっくりと過ごしていただく時間も設けました。

給食バイキング

みんな大好きバイキング。
今回初めてあいそらで給食バイキングを実施しました。なんと5週もおかわりをして食べる利用者さんも！？皆様おなかいっぱいになるまで、食事を楽しまれました。また行事が終わった直後から「次は〇〇が食べたい。」「今度はいつやるの？」等次を楽しみにされる声が多くありました。



PG河村のHOT SHOT

豊寿会公式フォトグラファー
HouJyukai official PhotoGrapher
(HOPG) を目指す河村介護員が撮った、あいそら羽島のHotでほっとする1枚を毎号お届け。



@PGKawamura



チーム豊寿会。結果は残念ながら...。でも力を合わせて戦う姿に僕の目頭も熱く...はならなかったけど、ナイスゲームでした。

#チーム豊寿会 #青春? #また来年?



新規職員紹介

前回4月に入社した4人の職員を紹介しましたが、それ以降も続々と頼れる職員さんが増えています。



サンライフ彦坂より異動

入所サービス部門
山崎 貴充 サブリーダー

あいそら羽島入所サービス部門の印象

職員みな仲が良く、雰囲気がとても明るいです。笑顔で和気あいあいとしていて、良い職場環境です。

趣味は？

散歩することで、長い時で4～5時間ぐらひは歩いています。道中で知らない発見をすることが楽しみの1つです。

読者の皆さんに一言

令和7年の6月にあいそら羽島に異動しました、山崎貴充（やまざき たかみつ）と申します。利用者様が落ち着いた生活が送れるよう尽力して参ります。よろしくお願いします。



入所サービス部門
青井 雄哉 介護員

あいそら羽島入所サービス部門の印象

先輩職員の方はもちろん、利用者の方々も優しく親切に教えて下さりとても助かっています。

趣味は？

動物と過ごす事やドライブ・動物園巡りです。近々では、福井の鯖江までレッサーパンダをみに行ってきました。

読者の皆さんに一言

令和7年の8月に入社しました、青井雄哉（あおい ゆうや）と申します。まだまだ不慣れな所もありますが、いち早く皆様の力になれる様、精一杯努めてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。



入所サービス部門
小林 ひろみ 介護員

あいそら羽島入所サービス部門の印象

職員皆優しくしてくれとても良い職場です。

趣味は？

仕事です。

読者の皆さんに一言

令和7年の9月に入社しました、小林ひろみと申します。まだわからない所があります。精一杯頑張っていますので見守ってください。これからもよろしくお願いします。



入所サービス部門
堀川 真弓 介護員

あいそら羽島入所サービス部門の印象

皆さん明るくて優しい方が多く、挨拶をしたら元気に返して下さいいつも嬉しいです。

趣味は？

音楽鑑賞。いろいろな音楽を聴いています。

読者の皆さんに一言

令和7年の12月に入社したばかりの堀川真弓（ほりかわまゆみ）と申します。まだまだできない事がたくさんありますが、これから覚えていきたいと思っております。よろしくお願いします。



あいそら羽島で働く職員の特技を紹介するコーナー。第1回目は入所サービス1のグルメひろゆき君が簡単、美味しいパーティーの主役間違いなしのローストビーフの作り方を紹介。

材料

牛肉（塊）
脂身の少ない部位がおすすめ

お好みの量

A

醤油
みりん
お酒
すりおろしにんにく
砂糖

大さじ2杯
大さじ2杯
大さじ2杯
小さじ1杯
小さじ1杯

塩胡椒
油

お好みの量
少々

作り方



①お肉を冷蔵庫から出して、少しおいて常温に戻します。
その間に耐熱袋にAの調味料を入れておきます。
何となくいい感じになったお肉をホークなどでグサグサと穴を開けてから塩胡椒を全体に塗りたくります。



②お肉は強火で焼き、外側全てに焼き目がつくようにします。焼けたお肉はAの入った耐熱袋に入れ、しっかり味がつくように空気を抜いて縛ります。



③炊飯器に袋のままお肉を入れて、8割ほど浸かるように熱湯そそいで、40分保温してください。



④時間が経ったら袋から出して、サランラップを巻いて少し粗熱をとります。
いい感じに完成です🍖

そのままでもよし、市販のソースをかけてもよし👍
簡単なのでは非作ってみて下さい😊



あいそら羽島
入所サービス部門
ショートステイ部門

事業所名 障がい者支援施設あいそら羽島

指定番号 2110400294

管理者 施設長 豊田雅孝

居室数 個室57室

内 施設入所支援52室 短期入所5室

電話番号 058-393-3131

メール info_aisora@houjyukai.jp